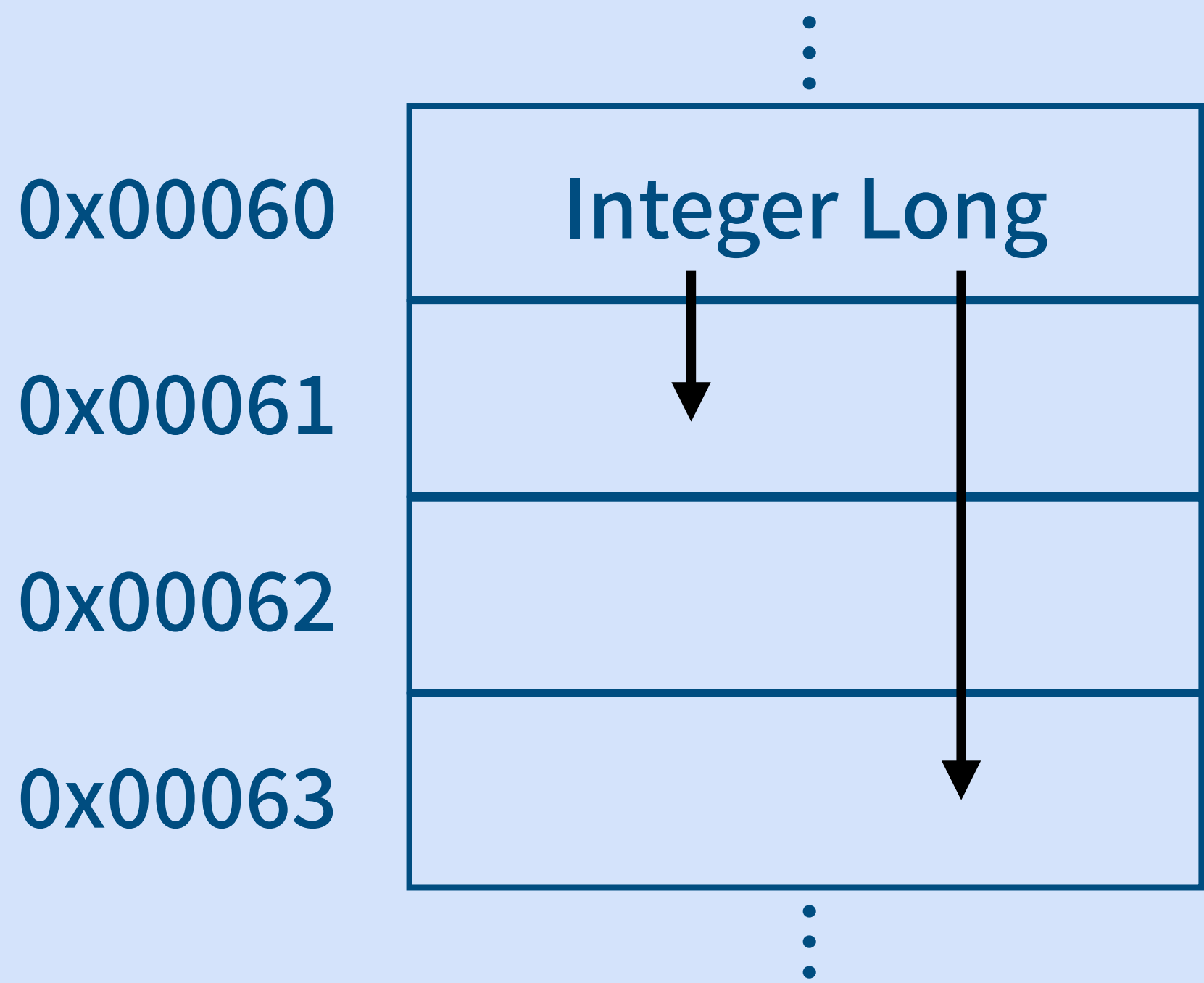


変数

データ型 による違い

データ型によって違いが出る理由は、そのデータ型がメモリをどれだけ使うかによります。



1bitは、0と1の2進数で表現するのでしたね！
ということは、
Integer型は 2の15乗 - 1、
Long型は 2の31乗 - 1
の範囲を表すことがわかります。
これは、先ほど示した数値と一致します。

負の数の値は正の数の値より1大きいじゃないかと気づいた人がもしいた時のために解説をしておく と、 負の数の表現の方法に仕掛けがあります。「1の補数表現」などで検索するとその理由がわかるはず です。（そこまで行かずとも、その理由はよく考えればわかるはず です）

変数

変数への代入

変数（情報を入れる箱）に情報を入れるには以下のように行います。



```
1 Dim a As Integer
2
3 a = 100
```

変数に情報を入れることを代入と呼びます。

VBAでは、変数の代入は

変数名 = 変数に入れる情報

で表します。

イコール記号は、「代入演算子」と呼びます。

「右側の情報」を「左側の変数（箱）に格納する」ことを意味しています。

ここでは、イコールは「代入」を表しているのであって「等しい」ことを示している訳ではないので注意しましょう